

令和7年度

学校教育学部

学校教育教員養成課程

学生募集要項

【一般選抜（前期日程・後期日程）】



兵庫教育大学

本募集要項は紙媒体で発行しません。

本学の Web ページ (<https://www.hyogo-u.ac.jp/admission/education/request.php>) からダウンロードいただけます。

兵庫教育大学学校教育学部アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

兵庫教育大学学校教育学部は、これからの時代に求められる学校教育を実現する社会的要請に応えるため、求める人物像に基づいて、子どもの成長と発達についての総合的な理解と広い視野の上に、使命感、得意分野、個性を持ち、学校教育の課題に適切に対応できる実践力と豊かな人間性を有する新人教員を養成しています。

求める人物像

本学が求める者は、次の要素を兼ね備えた人物です。

- 高等学校における教科・科目を幅広く修得し、しっかりとした基礎的な知識・技能を身につけていること
- 知識・技能を活用して、自ら課題を発見し、その解決に向けて探究し、成果等を表現するために必要な思考力・判断力・表現力等の能力を有していること
- 豊かな人間性を備え、コミュニケーション能力や協調性を持ち、主体性を持って多様な人々と協働する態度を有していること
- 優れた新人教員になろうとする強い意志を持ち、意欲的に本学の教育課程に取り組むこと

入学者選抜の基本方針

教員になろうとする強い意志を持った者を受け入れるため、大学入学共通テストを課さない総合型選抜、大学入学共通テストを課した学校推薦型選抜及び一般選抜（前期日程、後期日程）により、学力の3要素（①知識・技能、②思考力・判断力・表現力、③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）等を多面的・総合的に評価し、入学者を選抜します。

なお、各選抜区分においては、学力の3要素等を別表のとおり評価します。

○総合型選抜

優れた技能や得意分野を持った者を対象に、「調査書」等に基づく個人面接〔プレゼンテーションを含む〕、「教員志望理由書」、「活動実績報告書」及び「学習計画書」の成績を総合して、教員になろうとする強い意志と教員となるにふさわしい資質・能力を兼ね備えているかを重視し、評価します。

○学校推薦型選抜

出身学校長が教員になろうとする強い意志と資質・能力を持った者として推薦するものを対象に、大学入学共通テストの成績とともに、「調査書」及び「教員志望理由及び活動報告書」に基づく個人面接の成績を総合して、教員となるにふさわしい人物かどうかを重視し、評価します。

○一般選抜（前期日程）

大学入学共通テストの成績とともに、小論文、「調査書」及び「教員志望理由及び活動報告書」に基づく集団面接の成績を総合して、教員となるにふさわしい資質・能力のバランスを重視し、評価します。

○一般選抜（後期日程）

大学入学共通テストの成績とともに、「調査書」及び「教員志望理由及び活動報告書」に基づく得意分野の内容に関する個人面接の成績を総合して、得意分野の知識や学力を重視し、評価します。

入学前に学習しておくことが期待される内容

高等学校卒業程度の基礎的な知識や技能を十分に習得していること

別 表

選抜区分	選抜方法	学力の3要素					教員になろうと する強い意志
		①知識・技能	②思考力・判断力・表現力			③主体性を持って 多様な人々と協 働して学ぶ態度	
			思考力	判断力	表現力		
総合型選抜	面接（個人） （プレゼンテーション含む）	◎	◎	○	○	○	◎
	調査書（面接資料）	○				△	△
	教員志望理由書	○	○	○	○	◎	◎
	活動実績報告書	◎	○	○	○	◎	◎
	学習計画書		○	○	○	◎	◎
学校推薦 型選抜	大学入学共通テスト	◎	○	○	○		
	面接（個人）	○	○	○	◎	○	◎
	調査書（面接資料）	○				△	△
	教員志望理由及び活動報告書		△	△	○	◎	◎
一般選抜 （前期日程）	大学入学共通テスト	◎	○	○	○		
	小論文	○	◎	◎	◎		
	面接（集団）	○	○	○	◎	◎	◎
	調査書（面接資料）	○				△	△
	教員志望理由及び活動報告書		△	△	○	◎	◎
一般選抜 （後期日程）	大学入学共通テスト	◎	○	○	○		
	面接（個人）	◎	○	○	◎	○	◎
	調査書（面接資料）	○				△	△
	教員志望理由及び活動報告書		△	△	○	◎	◎

◎：特に評価する ○：評価する △：ある程度評価する

目 次

第1	募集人員	1
第2	一般選抜（前期日程・後期日程 共通事項）	1
1	募集人員	1
2	出願資格	1
3	出願にあたっての注意事項	2
4	出願手続	3
5	インターネット出願の手続きについて	4
6	受験票のダウンロード	6
7	試験場	6
8	合格者の発表	7
9	入学手続	7
10	追加合格	8
11	欠員補充第2次募集による選抜	8
12	出願資格に関する事前審査	9
第3	一般選抜（前期日程）	10
1	選抜方法	10
2	試験日・実施方法	10
第4	一般選抜（後期日程）	11
1	選抜方法	11
2	試験日・実施方法	11
第5	障害等のある入学志願者との事前相談	12
1	申出の期日	12
2	相談の方法	12
3	連絡先	12
第6	その他の注意事項	13
第7	入学試験情報の開示	14
1	成績の開示	14
2	問題・出題の意図の公表	14
第8	旧教育課程履修者等に対する経過措置について	15
第9	試験場の位置図等	16
1	試験場の位置図	16
2	兵庫教育大学（加東キャンパス嬉野台地区）への交通案内	17
〈附録〉	検査内容、採点・評価基準及び合否判定基準	19
(1)	検査内容、採点評価基準	19
(2)	合否判定基準	20
前年度（令和6年度）	入学者選抜状況	20
前年度（令和6年度）	の入学試験問題（前期日程）	21
小論文A		21
小論文B		24
一般選抜（前期日程・後期日程）	教員志望理由及び活動報告書	27
Web サイトによる	情報提供	29

入学者選抜関係日程一覧

選抜方法		出願期間 【必着】	試 験 日	合格者発表	入学手続期間
総 合 型 選 抜		令和 6 年 9 月 2 日 (月) ～ 9 月 6 日 (金)	令和 6 年 10 月 19 日 (土)、 10 月 20 日 (日) ※試験は原則として10月19日 (土) に行いますが、志願者 数が多い場合、一部の受験 者は10月20日 (日) に試験 を実施します。	令和 6 年 11 月 1 日 (金)	令和 6 年 11 月 18 日 (月) ～ 11 月 20 日 (水)
学校推薦型選抜		令和 6 年 11 月 1 日 (金) ～ 11 月 8 日 (金)	令和 6 年 11 月 28 日 (木)	令和 7 年 2 月 12 日 (水)	令和 7 年 2 月 18 日 (火)、 2 月 19 日 (水)
一 般 選 抜	前 期 日 程	令和 7 年 1 月 27 日 (月) ～ 2 月 5 日 (水)	令和 7 年 2 月 25 日 (火)	令和 7 年 3 月 6 日 (木)	令和 7 年 3 月 13 日 (木) ～ 3 月 15 日 (土)
	後 期 日 程		令和 7 年 3 月 12 日 (水)	令和 7 年 3 月 21 日 (金)	令和 7 年 3 月 25 日 (火) ～ 3 月 27 日 (木)

※すべての選抜において、追試験は実施しません。

本学が入学者選抜を通じて取得した氏名、試験成績等の個人情報について、入学者選抜、入学手続業務、入学料免除の選考、授業料免除の選考及び奨学金貸与の選考以外の目的に用いることはありません。

ただし、個人を特定しない形で統計的な調査に使用することがあります。

令和7年度 兵庫教育大学学校教育学部学生募集要項

第1 募集人員

入学定員160人のうち、前期日程及び後期日程の募集人員は次のとおりです。

学 部	課 程	入学定員	募集人員	
学校教育学部	学校教育教員養成課程	160人	総合型選抜	20人
			学校推薦型選抜	60人
			前期日程	70人
			後期日程	10人

※総合型選抜及び学校推薦型選抜の入学手続者が募集人員に満たない場合、その不足した人員を一般選抜（前期日程）の募集人員に加える。

第2 一般選抜（前期日程・後期日程 共通事項）

1 募集人員

一般選抜（前期日程） 70人

一般選抜（後期日程） 10人

2 出願資格

次のいずれかに該当し、かつ、次のページの別表により指定した令和7年度大学入学共通テストの教科・科目を受験した者とします。

なお、大学入学共通テストの過年度成績の利用は行いません。

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和7年3月修了見込みの者
- (3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者
- (5) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者及び令和7年3月修了見込みの者
- (6) 文部科学大臣の指定した者（昭和23年文部省告示第47号）
- (7) 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
- (8) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達したもの及び令和7年3月31日までに18歳に達するもの

【別表：一般選抜（前期日程・後期日程）】 令和7年度大学入学共通テストの教科・科目

教科	科目
国語	『国語』（必須）
数学	『数学Ⅰ，数学A』『数学Ⅰ』から1科目及び 『数学Ⅱ，数学B，数学C』計2科目（必須）
地理歴史	『地理総合，地理探究』『歴史総合，日本史探究』 『歴史総合，世界史探究』『公共，倫理』 『公共，政治・経済』『地理総合／歴史総合／公共』（注1，注2） 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』 『物理』『化学』『生物』『地学』（注3） から3科目
公民	
理科	
外国語	『英語』（注4）（必須）
情報	『情報Ⅰ』（必須）

（注1）「地理歴史」「公民」から2科目を選択する場合は、『公共，倫理』と『公共，政治・経済』の組み合わせを選択することはできない。

（注2）「地理歴史」「公民」から、『地理総合／歴史総合／公共』を含む2科目を選択する場合は、『地理総合／歴史総合／公共』で選択解答するものと同一名称を含む科目を選択することはできない。

（注3）「理科」から、『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を含む2科目を選択する場合は、『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』で選択解答するものと同一名称を含む科目を選択することはできない（『物理』と「物理基礎」、『化学』と「化学基礎」、『生物』と「生物基礎」、あるいは『地学』と「地学基礎」の組み合わせを含む選択はできない。）。

ただし、上記の組み合わせで受験する場合、「理科」は『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』『物理』『化学』『生物』『地学』のうち高得点の1科目を選択することとして取り扱うため、「地理歴史」及び「公民」から2科目を受験すること。

（注4）「外国語」の『英語』については、「リーディング」と「リスニング」を課す。

（注5）旧課程履修者等に対する経過措置科目については、15ページ参照。

3 出願にあたっての注意事項

本学は、分離分割方式で選抜を行うので、次のことに注意してください。

- （1） 本学の前期日程に出願した者は、他の前期日程の大学・学部に出願できません。また、本学の後期日程に出願した者は、他の後期日程の大学・学部に出願できません。
- （2） 本学の前期日程と後期日程との併願は、可能です。
- （3） 前期日程試験に合格し、令和7年3月15日（土）までに入学手続を行った者は、後期日程試験を受験しても、その合格者となりません。
- （4） 他の国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）の学校推薦型選抜合格者は、当該学校推薦型選抜を実施した大学・学部の定める推薦入学辞退手続により入学辞退を許可された場合を除いて、本学の一般選抜を受験しても、入学許可は得られません。
※公立大学協会 Web サイト（<http://www.kodaikyo.org/>）参照
- （5） 他の国公立大学・学部の総合型選抜合格者は、当該総合型選抜を実施した大学・学部の定める総合型選抜の入学辞退手続により入学を辞退した場合を除いて、本学の学校推薦型選抜及び一般選抜を受験しても、入学許可は得られません。
- （6） 国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格者決定業務を円滑に行うため、氏名及び大学入学共通テストの受験番号に限って、可否及び入学手続等に関する個人情報、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。

4 出願手続

インターネット出願（出願サイトで出願登録した上で、出願書類を郵送する方法）により出願してください。

(1) 出願方法（インターネット出願）

入学志願者は必要事項を出願サイトで入力し、出願書類をアの出願期間中に「速達・書留」で郵送してください。

ア 出願期間

・出願登録及び検定料支払い期間

前期・後期日程試験ともに令和7年1月27日（月）から2月5日（水）午後5時

・郵送が必要な出願書類の提出期間（持参による出願は認めていません。）

前期・後期日程試験ともに令和7年1月27日（月）から2月5日（水）（必着）

【重要】

「出願登録及び検定料支払い期間」にインターネットで手続きを行ったとしても「郵送が必要な出願書類の提出期間」を過ぎたものは受理しません。

郵送期間を十分考慮して、手続きを行い、出願期間内に必着するよう「速達・書留」により出願書類を送付してください。

イ 出願書類の提出先

〒673-1494 兵庫県加東市下久米942-1

兵庫教育大学入試課（事務局1階）

(2) 出願書類等

前期日程・後期日程の両方に出願する場合は、前期日程・後期日程ごとに以下の出願書類等が必要です。

書 類 等		提出該当者	摘 要
1	入学志願票・写真票 ※出願サイトの登録内容が印刷されるので、記入する必要はありません。	全 員	入学志願票《インターネット出願用》を出願サイトからA4サイズで印刷してください。 出願サイトで写真データ（上半身、脱帽、正面向きのもの）で、出願前3か月以内に撮影したもの）のアップロードが必要です。
2	大 学 入 学 共 通 テ ス ト 成 績 請 求 票	全 員	大学入試センターから送付された「令和7共通テスト成績請求票」を次の区分により入学志願票の所定欄に貼付けてください。 ・前期日程に出願する場合 前 令和7共通テスト成績請求票 国 公 立 前 期 日 程 用 ・後期日程に出願する場合 後 令和7共通テスト成績請求票 国 公 立 後 期 日 程 用

3	調 査 書	全 員	ア 出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。 イ 高等学校卒業程度認定試験合格者等は、その合格証明書及び成績証明書又はその資格を証明する書類をもって代えてください。なお、高等学校等に在学したことのある者は、在学期間中の調査書を併せて提出してください。 ウ 指導要録の保存期間が経過した場合及び廃校・被災その他の事情により調査書が得られない場合には、卒業証明書及び成績通信簿を提出してください。 (注) 上記イ、ウに該当する方で、証明書等を提出できない場合は、出願に先立ち入試課 (TEL : 0795-44-2067) までお問い合わせください。
4	一般選抜 (前期日程・後期日程) 教 員 志 望 理 由 及 び 活 動 報 告 書	全 員 (注)	ア 必ず本要項27～28ページの様式を使用してください (A4サイズ、片面印刷)。なお、必ず今年度の様式を使用すること。 イ 必ず本人が、自筆で記入してください。 様式は次の Web ページからダウンロードいただけます。 https://www.hyogo-u.ac.jp/admission/education/request.php#toc5
5	検 定 料 (17,000円) ※支払い時に別途手数料が必要です。	全 員	ア 大規模な自然災害で被災された方を対象に入学試験にかかる検定料免除の特別措置を講じます。詳細については、次の Web ページをご覧ください。 https://www.hyogo-u.ac.jp/admission/kenteiryomenjyo.php イ 新型コロナウイルス感染症拡大によって家計に急変が生じた方を対象に入学試験に係る検定料免除の特別措置を講じます。詳細については、次の Web ページをご覧ください。 https://www.hyogo-u.ac.jp/admission/kenteiryomenjyocovid19.php

(注) 学校推薦型選抜に出願した場合も一般選抜用の様式で再提出が必要です。なお、前期日程・後期日程の両方に出願する場合は、「**一般選抜 (前期日程・後期日程)** 教員志望理由及び活動報告書」は各1部提出してください。うち1部はコピーでもかまいません。

5 インターネット出願の手続について

ご利用にあたっては、パソコン (インターネット接続済)・メールアドレス・写真データ・プリンター (A4出力) が必要です。

- (注) 1 3ページに記載の出願登録及び検定料支払期間中のみ、出願登録が可能となります。
- 2 自宅にパソコン等がない場合は、学校等のパソコンを利用するなどの方法で出願可能です。また、スマートフォン、タブレット端末も利用できます。

STEP1 「学校教育学部受験生応援サイト」へアクセスし、「インターネット出願」をクリックしてください。

https://www.hyogo-u.ac.jp/admission/education/jukensei_ouen/

STEP2 アカウント作成

- ① 出願サイトの「新規登録」ボタンをクリックしてください。
- ② 利用規約に同意した後、メールアドレス・パスワードを入力して「登録」ボタンをクリックしてください。
- ③ 入力したメールアドレスあてに、仮登録メールが届きます。
- ④ 仮登録メールの受信から60分以内にメール本文のリンクをクリックして登録を完了させてください。

STEP3 ログイン

- ① メールアドレス・パスワードを入力して「ログイン」ボタンをクリックすると、登録したメールアドレスあてに認証コードが届きますので、入力しログインしてください。
- ② 「学校一覧」から「兵庫教育大学」を検索してください。

STEP4 出願登録

- ① 画面の手順や留意事項を必ず確認してください。
- ② 画面に従って、出願登録（写真データのアップロードを含む。）を行ってください。
- ③ 確認画面で登録内容に間違いがないか、確認してください。

※出願登録完了後の変更はできませんので、登録した内容を十分に確認してください。

特に、住所の誤りは入学手続きが間に合わなくなる恐れがありますので注意してください。

STEP5 検定料の支払

次のいずれかの方法で支払手続を行ってください。

a. クレジットカードの場合

画面に従って、支払手続を行ってください。

b. 指定のコンビニエンスストア及びペイジー（銀行 ATM、ネットバンキング）の場合

- ① 支払方法を選択し、確定後に表示される受付番号等をメモしてください。
- ② メモした受付番号等を使用し、取扱い店舗で支払手続を行ってください。

※検定料支払手続が完了しないと、「STEP6 入学志願票《インターネット出願用》等の印刷」には、進めません。

STEP6 入学志願票《インターネット出願用》等の印刷

- ① 支払い完了メールのリンクをクリックし、出願サイトにログインしてください。
- ② 出願サイトの上部にある「出願内容一覧」をクリックし、「出願内容を確認」から出願内容を照会してください。
- ③ 「出願内容を確認」ページ下部のダウンロードボタンから、「入学志願票・写真票」と「封筒貼付用あて名シート」をページの拡大・縮小はせずに A 4 サイズで印刷してください。

「入学志願票・写真票」や「封筒貼付用あて名シート」等を印刷した際に入力誤りに気付いた場合は、朱書きで訂正したものを郵送してください。

※プリンタが自宅にない場合は、学校等のプリンタやコンビニエンスストアのプリントサービスを利用してください。

STEP7 必要書類の郵送

3～4ページの「出願書類等」に基づき、市販の角型2号封筒（24cm×33.2cm）に、出願サイトから印刷した「封筒貼付用あて名シート」を貼り付け、出願書類を「速達・書留」により郵送してください。

[郵送する出願書類]

- ・入学志願票・写真票
- ・大学入学共通テスト成績請求票（入学志願票・写真票に貼り付け）
- ・調査書
- ・**一般選抜（前期日程・後期日程）** 教員志望理由及び活動報告書

【重要】

「出願登録及び検定料支払い期間」にインターネットで手続きを行ったとしても「郵送が必要な出願書類の提出期間」を過ぎたものは受理しません。

郵送期間を十分考慮して、手続きを行い、出願期間内に必着するよう「速達・書留」により出願書類を送付してください。

※インターネット出願の詳細については、本学 Web ページ、出願サイト及び専用コールセンターで確認してください。（募集要項公表後に、操作方法・支払方法等が変更となる場合がありますので、予めご了承ください。）

【インターネット出願の操作方法・支払方法に関するお問合せ】

インターネット出願専用コールセンター

受付期間：令和7年1月27日（月）から2月5日（水）

受付時間：午前9時～午後5時（土日祝を除く）

電話番号：075-341-8670

6 受験票のダウンロード

受験票は出願サイトから印刷し、試験日当日にご持参ください。受験票は令和7年2月10日（月）までに
出願サイト上で公開します。受験票が出願サイト上に公開されると受験票公開案内メールが出願サイトで登録したメールアドレスあてに送信されます。次のドメイン「@postanet.jp」を受信可能な状態に設定しておいてください。

また、受験に関する詳細については、受験票公開時に通知する「受験者心得」等を参照してください。

7 試験場

兵庫教育大学（16ページ「試験場の位置図等」参照）

所在地：兵庫県加東市下久米942-1

8 合格者の発表

前期日程

令和7年3月6日（木）午前10時

後期日程

令和7年3月21日（金）午前10時

いずれも本学 Web ページ (<https://www.hyogo-u.ac.jp/admission/education/result.php>) に合格者の受験番号を掲載するとともに、合格者に合格通知書及び入学手続に必要な書類を送付します。

なお、当該合格通知書をもって正式な通知とします。

可否に関する電話等での問い合わせには応じません。

9 入学手続

合格者は、次により入学手続を行ってください。

(1) 入学手続期間

前期日程

令和7年3月13日（木）から3月15日（土）まで

・午前9時から午後5時まで

後期日程

令和7年3月25日（火）・3月27日（木）

・午前9時から午後5時まで

なお、郵送による場合は郵送期間を十分考慮して、前期日程は3月15日（土）までに、後期日程は3月27日（木）までに必着するよう送付してください。

(2) 入学手続場所

〒673-1494 兵庫県加東市下久米942-1

兵庫教育大学学務課（総合研究棟1階）

TEL 0795-44-2041

(3) 入学手続書類等

ア 入学科 282,000円（納付時期：入学手続時）

（授業料（前期分） 267,900円）
（年額 535,800円）

（注）

1	2	3	入学科及び授業料の額は、令和6年度納付額であり、令和7年度は改定になる場合があります。
			前期分の授業料については、合格者に送付する「令和7年度兵庫教育大学入学試験合格者へのお知らせ」をご確認ください。
			在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

イ 兵庫教育大学受験票

ウ 令和7年度大学入学共通テスト受験票

エ その他入学手続に必要な書類等（合格通知書送付時に同封する入学手続関係書類等を参照してください。）

(4) その他

- ア 入学手続を完了した場合は、「令和7年度大学入学共通テスト受験票」に大学名等を押印し、これを入学手続完了済証とします。
- イ 入学手続締切日までに入学手続を完了しなかった者は、入学の意思がなく、入学を辞退したものとして取り扱います。
- ウ 一つの国公立大学・学部に入学者は、これを取り消して他の国公立大学・学部に入学者を行うことはできません。
- エ 既納の入学料は、返還しません。
- オ 本学では、学生各自が所有のタブレット等を持参することによる授業の実施を進めています。入学に際し、タブレット等をご準備いただくことになりますので、予めお知らせいたします。なお、本学で定める仕様は合格通知書をお送りする際に同封いたしますのでご確認ください。

10 追加合格

入学定員に欠員が生じた場合には、追加合格により欠員を補充することがあります。

(1) 追加合格者への通知

追加合格者には、令和7年3月28日（金）から3月31日（月）までに、電話等で入学志願票の連絡先に連絡し、入学の意思を確認しますので、この期間は、本人と直接連絡ができるようにしておいてください。

(2) その他

追加合格者で入学の意思表示をしたものは、本学の指示する日までに入学手続を完了することとし、完了しなかった者は、入学辞退者として取り扱います。

この場合の入学手続、手続期間等の詳細は、合格通知と同時に通知します。

なお、追加合格者の発表は行いません。

11 欠員補充第2次募集による選抜

欠員補充第2次募集の実施の有無及び出願方法、選抜日程、実施方法等の詳細については、令和7年3月29日（土）までに、本学 Web サイト（<https://www.hyogo-u.ac.jp/>）で公表します。

(1) 出願資格

1 ページ「2 出願資格」のいずれかに該当し、かつ、次のいずれかに該当する者

- ア 国公立大学を受験したが、いずれの大学にも合格しなかった者
- イ 国公立大学に合格したが、いずれの大学にも入学手続をしていない者
- ウ 大学入学共通テストを受験したが、いずれの国公立大学にも出願していない者

（注）3 月中に出願受付を行う欠員補充第2次募集に出願することができるのは、一つの大学・学部に限られます。
また、欠員補充第2次募集出願後、他の国公立大学への追加合格等により入学手続を行った場合は、受験しても入学許可は得られません。

(2) 選抜方法

大学入学共通テストの成績並びに調査書及び「教員志望理由及び活動報告書」の内容を総合して、入学者を選抜します。

12 出願資格に関する事前審査

1 ページ「2 出願資格 (8) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達したものと及び令和7年3月31日までに18歳に達するもの」についての出願資格審査手続は、次のとおりとします。

なお、下記の申請書類の他に、必要に応じて証明書等の提出を求める場合があります。

※高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者は、この審査を受ける必要はありません。

(1) 申請書類

ア 出願資格認定申請書（本学所定の用紙）

イ 履歴書（本学所定の用紙）

ウ 最終学校の卒業（見込）証明書

エ 出願資格の審査区分に応じた書類

オ その他必要と認める書類

※ア、イの様式は本学 Web ページ (<https://www.hyogo-u.ac.jp/admission/education/judge.php>) からダウンロードできます。

(2) 申請方法

入学志願者は、申請書類を下記申請期間中に必ず「出願資格認定申請書類在中」と朱書し、「速達・書留」により郵送してください。

① 申請期間

令和7年1月20日（月）・1月21日（火）（必着）（大学入学共通テストを受験した者に限る。）

② 申請先

〒673-1494 兵庫県加東市下久米942-1

兵庫教育大学入試課

(3) 審査方法

出願資格認定審査は、申請書類の書類審査により行い、更に必要な場合は、試験及び面接による審査を行います。

(4) 審査結果の通知

審査の結果は、後日、本人に通知します。

第3 一般選抜（前期日程）

1 選抜方法

- (1) 大学入学共通テスト及び個別学力検査の成績並びに調査書及び「教員志望理由及び活動報告書」の内容を総合して、入学者を選抜します。

なお、合否判定基準については、19ページのとおりです。

- (2) 個別学力検査は、次によるものとします。

① 小論文

教員となるにふさわしい資質と能力をみるため、2種類の小論文を課します。

② 面接

面接（集団面接を実施）においては、出願時に「教員志望理由及び活動報告書」の提出をもとめ、それを参照して、次の項目をみるものとします。

教員となるにふさわしい資質・能力のバランスを重視し、主として①～④をみます。

- ① 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
- ② 思考力、判断力、表現力
- ③ 教員になろうとする強い意志
- ④ 知識・技能

- (3) 大学入学共通テストと個別学力検査の配点内訳は、次のとおりです。

大学入学共通テスト									個別学力検査等					合 計
国語	数学	地理 歴史	公民	理科	外国語（英語）		情報	計	小論文			面接	計	
					リーディング 100	リスニング 100			小論文 A	小論文 B	小計			
200	200	300			200（注）		50	950	180	180	360	240	600	1,550

（注）「外国語（英語）」の得点は「リーディング」と「リスニング」の比率を1：1とする。

病気・負傷や障害等のために、受験上の配慮として、「外国語（英語）」の「リスニング」を免除されている者は「リーディング」の得点を倍にして換算する。

- (4) 大学入学共通テストにおいて、「地理歴史」及び「公民」から2科目、「理科」から2科目を受験した場合は、次の成績を用います。

- ・「地理歴史」「公民」の第1解答科目
- ・「理科」の第1解答科目
- ・「地理歴史」「公民」の第2解答科目と「理科」の第2解答科目のうち最も高得点となる科目

2 試験日・実施方法

次の小論文A・B及び面接は、全員に課します。

試験日	検査科目	検査時間	摘 要
令和7年 2月25日 (火)	小論文A	9：30～10：20	主として文章を理解し、その内容について論述する。
	小論文B	11：00～11：50	主として資料、図、表等を理解し、その内容について論述する。
	面 接	13：30～	集団面接を行う。

第4 一般選抜（後期日程）

1 選抜方法

- (1) 大学入学共通テスト及び面接の成績並びに調査書及び「教員志望理由及び活動報告書」の内容を総合して、入学者を選抜します。

なお、合否判定基準については、19ページのとおりです。

- (2) 面接は口頭試問を含むものとし、入学志願者は国語、英語、社会（地理歴史・公民）、数学、理科、音楽、美術又は保健体育から1教科選択します。面接においては、出願時に「教員志望理由及び活動報告書」の提出をもとめ、それを参照して、次の項目についてみるものとします。なお、音楽又は美術を選択する者については、実技も含まれます。

得意分野の知識や学力を重視しつつ、主として①～④をみます。

- ① 知識・技能
- ② 思考力、判断力、表現力
- ③ 教員になろうとする強い意志
- ④ 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

- (3) 大学入学共通テストと面接の配点内訳は、次のとおりです。

大学入学共通テスト								面接（口頭試問・実技を含む）								合 計	
国 語	数 学	地 理 歴 史	公 民	理 科	外国語（英語）		情 報	計	国 語	英 語	社会 （地理歴史 ・公民）	数 学	理 科	音 楽	美 術		保健 体育
					リーディング 100	リスニング 100											
200	200	300		200 ^{（注）}		50	950	300								1,250	

（注）「外国語（英語）」の得点は「リーディング」と「リスニング」の比率を1：1とする。

病気・負傷や障害等のために、受験上の配慮として、「外国語（英語）」の「リスニング」を免除されている者は「リーディング」の得点を倍にして換算する。

- (4) 大学入学共通テストにおいて、「地理歴史」及び「公民」から2科目、「理科」から2科目を受験した場合は、次の成績を用います。

- ・「地理歴史」「公民」の第1解答科目
- ・「理科」の第1解答科目
- ・「地理歴史」「公民」の第2解答科目と「理科」の第2解答科目のうち最も高得点となる科目

2 試験日・実施方法

試験日	検査科目	検査時間	摘 要
令和7年 3月12日 (水)	面 接	9：30～	全員に面接（口頭試問を含む）を行う。 ただし、音楽又は美術を選択した者については、実技も含まれる。 ＜音楽を選択した者＞ 面接の中で楽器演奏、歌唱、又は弾き歌い（いずれでもよい）を課すので、任意の楽曲を準備してくること。ピアノ以外の楽器を演奏する場合は各自携行すること（受験者自身で運搬できるものに限る）。伴奏者はつけない。 なお、暗譜でも楽譜を見ながらの演奏でもどちらでもよい。また、立奏、座奏のどちらでもよい。 ＜美術を選択した者＞ 面接の中で描画を課す。画材用具は持参の必要なし。

面接の順番や時間については、令和7年3月4日（火）までにお知らせします。

第5 障害等のある入学志願者との事前相談

本学に入学を志願する者で、病気、負傷や障害等のために、受験及び修学上特別な配慮を必要とする場合は、必ず下記の期日までに本学入試課に申し出てください。

なお、日常生活において使用している補聴器、松葉杖、車椅子等の使用を希望する場合も、受験上の配慮の申請が必要となります。

1 申出の期日

- ・一般選抜：令和6年12月6日（金）

※期日以降に発生した不慮の事故等により、特別な配慮が必要となったときは、その状況によっては考慮できる場合がありますので速やかに申し出てください。

2 相談の方法

受験上の配慮申出書（診断書等必要書類添付）を提出することとし、必要な場合は、本学において入学志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との相談（面談、その他）を行います。

なお、申出書の様式は、本学 Web ページ（<https://www.hyogo-u.ac.jp/admission/education/zizen.php>）からダウンロードできます。

3 連絡先

〒673-1494 兵庫県加東市下久米942-1
兵庫教育大学入試課
TEL 0795-44-2067

第6 その他の注意事項

- (1) 出願書類に不備がある場合には、受理しないことがありますので十分注意してください。
- (2) 出願書類に虚偽の記載があった場合は、入学許可を取り消すことがあります。
- (3) 出願書類は返還しません。
- (4) 受験のための宿泊施設のあっせんは行いません。
- (5) 可否に関する電話等の問い合わせには応じません。
- (6) 大学入学共通テスト及び本学の受験票は、入学手続の際に必要ですので紛失しないようにしてください。
- (7) 受験に関する詳細については、受験票公開時に通知する「受験者心得」等を参照してください。
- (8) 「受験者心得」で禁止している行為（試験室内でスマートフォンを操作する等）があった場合は、不正行為とみなします。不正行為と判断された場合、既に受験済みの試験は全て無効とし、それ以降の受験も認めません。また、悪質な場合は警察に被害届を提出することがあります。
- (9) 学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ、新型コロナウイルスなど）に罹患し治癒していない場合は、他の受験者や監督者などへの感染の恐れがありますので、受験はご遠慮願います。ただし、病状により医師が他の受験者等に感染の恐れがない旨を記載した診断書の提出があったときは、この限りではありません。なお、受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験などの措置、検定料の返還はしませんので、試験当日の体調管理には十分注意してください。

第7 入学試験情報の開示

1 成績の開示

本学では、令和7年度入学者選抜試験における個人成績について、受験者本人からの請求に限り、次のとおり開示します。

なお、申請に際しては、本学受験票が必要となりますので、紛失しないように大切に保管してください。

(1) 請求方法

開示を希望する者は、「学部入学試験成績の開示申請書」の様式を以下の本学 Web ページからダウンロードし、所定の手続を行ってください。なお、同様式は、入試課の窓口でも受け取ることができます。

<https://www.hyogo-u.ac.jp/admission/education/release.php>

(2) 開示内容

・一般選抜（前期日程）

小論文各得点・面接評点・大学入学共通テスト各科目得点・総合得点

・一般選抜（後期日程）

面接評点・大学入学共通テスト各科目得点・総合得点

(3) 申請受付期間

令和7年5月7日（水）から6月6日（金）（必着）まで〔窓口の場合：土・日を除く〕

(4) その他

請求方法等、不明な事項があれば、以下へ問い合わせください。

〒673-1494 兵庫県加東市下久米942-1

兵庫教育大学入試課

TEL 0795-44-2067

2 問題・出題の意図の公表

令和7年度一般選抜（前期日程）における小論文A・Bの問題・出題の意図は令和7年7月上旬（予定）に本学 Web ページで公表します。

https://www.hyogo-u.ac.jp/admission/education/past_exam.php

第8 旧教育課程履修者等に対する経過措置について

令和7年度大学入学共通テストの全ての受験者は、新学習指導要領に基づく教科・科目の内容による試験を受験するのが原則ですが、旧教育課程履修者等^(注)のうち、希望する者に対しては、大学入学共通テストにおいて実施される経過措置に則って、別表に掲げる科目の選択も可能とします。

【別表：一般選抜（前期日程・後期日程）】

教 科	新教育課程による出題科目	旧教育課程による出題科目	一般選抜	
			前期日程	後期日程
地理歴史	『地理総合、地理探究』 『歴史総合、日本史探究』 『歴史総合、世界史探究』	『旧世界史A』 『旧世界史B』 『旧日本史A』 『旧日本史B』 『旧地理A』 『旧地理B』 『旧現代社会』 『旧倫理』 『旧政治・経済』 『旧倫理、旧政治・経済』	新教育課程による出題科目と旧教育課程による出題科目をあわせた21科目のうちから3科目 (注1) 地理歴史・公民から2科目を選択する場合において、地理歴史・公民の新教育課程による出題科目と旧教育課程による出題科目を組み合わせることはできない。 (注2) 旧教育課程による出題科目から選択する場合、「地理歴史」においては、同一名称のA・B出題科目、「公民」においては、同一名称を含む出題科目同士の選択はできない。 (注3) 新教育課程による科目から選択する場合の注意事項は2ページ参照。	
公 民	『公共、倫理』 『公共、政治・経済』 『地理総合／歴史総合／公共』	『旧倫理』 『旧政治・経済』 『旧倫理、旧政治・経済』		
理 科	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』 『物理』 『化学』 『生物』 『地学』	なし		
数 学	『数学Ⅰ、数学A』 『数学Ⅰ』 『数学Ⅱ、数学B、数学C』	『旧数学Ⅰ・旧数学A』 『旧数学Ⅰ』 『旧数学Ⅱ・旧数学B』 『旧数学Ⅱ』 『旧簿記・会計』 『旧情報関係基礎』	『数学Ⅰ、数学A』『数学Ⅰ』『旧数学Ⅰ・旧数学A』『旧数学Ⅰ』から1科目、及び『数学Ⅱ、数学B、数学C』『旧数学Ⅱ・旧数学B』『旧数学Ⅱ』『旧簿記・会計』『旧情報関係基礎』から1科目計2科目	
情 報	『情報Ⅰ』	『旧情報』	新教育課程による出題科目と旧教育課程による出題科目を合わせた2科目のうちから1科目	

(注) 令和7年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テストにおける新教育課程履修者と旧教育課程履修者等の定義

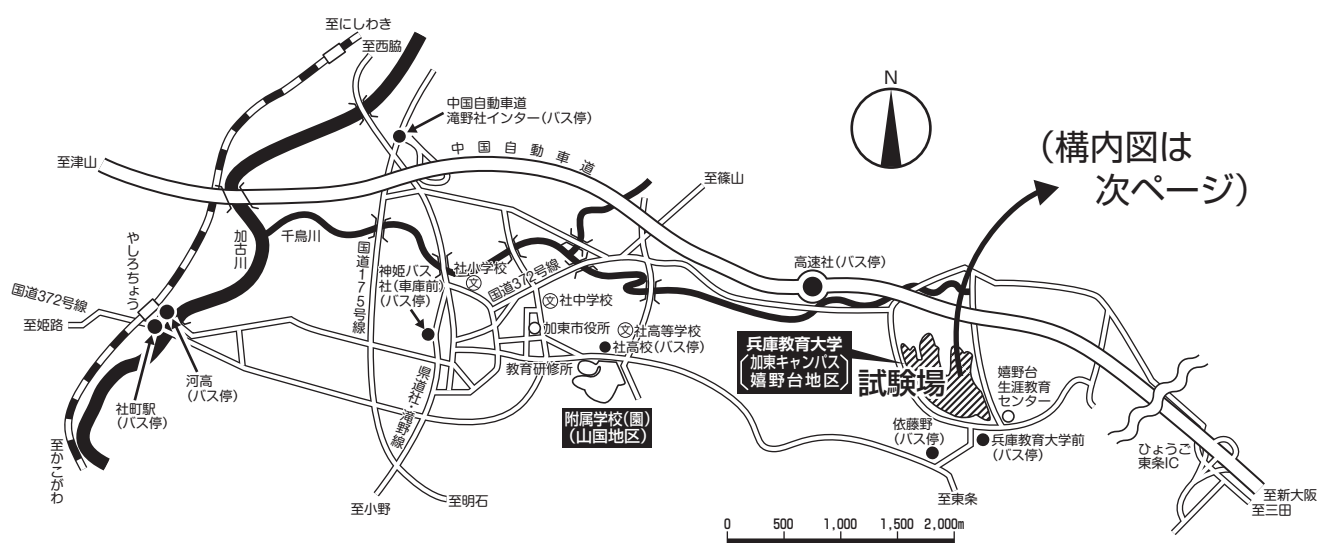
新教育課程履修者	①高等学校（特別支援学校の高等部を含む。以下同じ。）に令和4年4月に入学し、平成30年告示学習指導要領に基づく教育課程の下で学び、令和7年3月に卒業見込みの者 ②中等教育学校の後期課程に令和4年4月に進級し、平成30年告示学習指導要領に基づく教育課程の下で学び、令和7年3月卒業見込みの者
旧教育課程履修者等	上記以外の者 * 高等学校等卒業者、高等学校卒業程度認定試験合格者又は合格見込者、大学入学資格検定合格者、高等専門学校第3学年修了者又は修了見込者、高等専修学校（文部科学大臣に指定された高等専修学校に限る。）修了者又は修了見込者、外国の学校等修了者又は修了見込者、在外教育施設修了者又は修了見込者、及び高等学校等を令和7年3月卒業見込みであるが入学は令和4年3月以前の者など上記に該当しない者

第9 試験場の位置図等

1 試験場の位置図

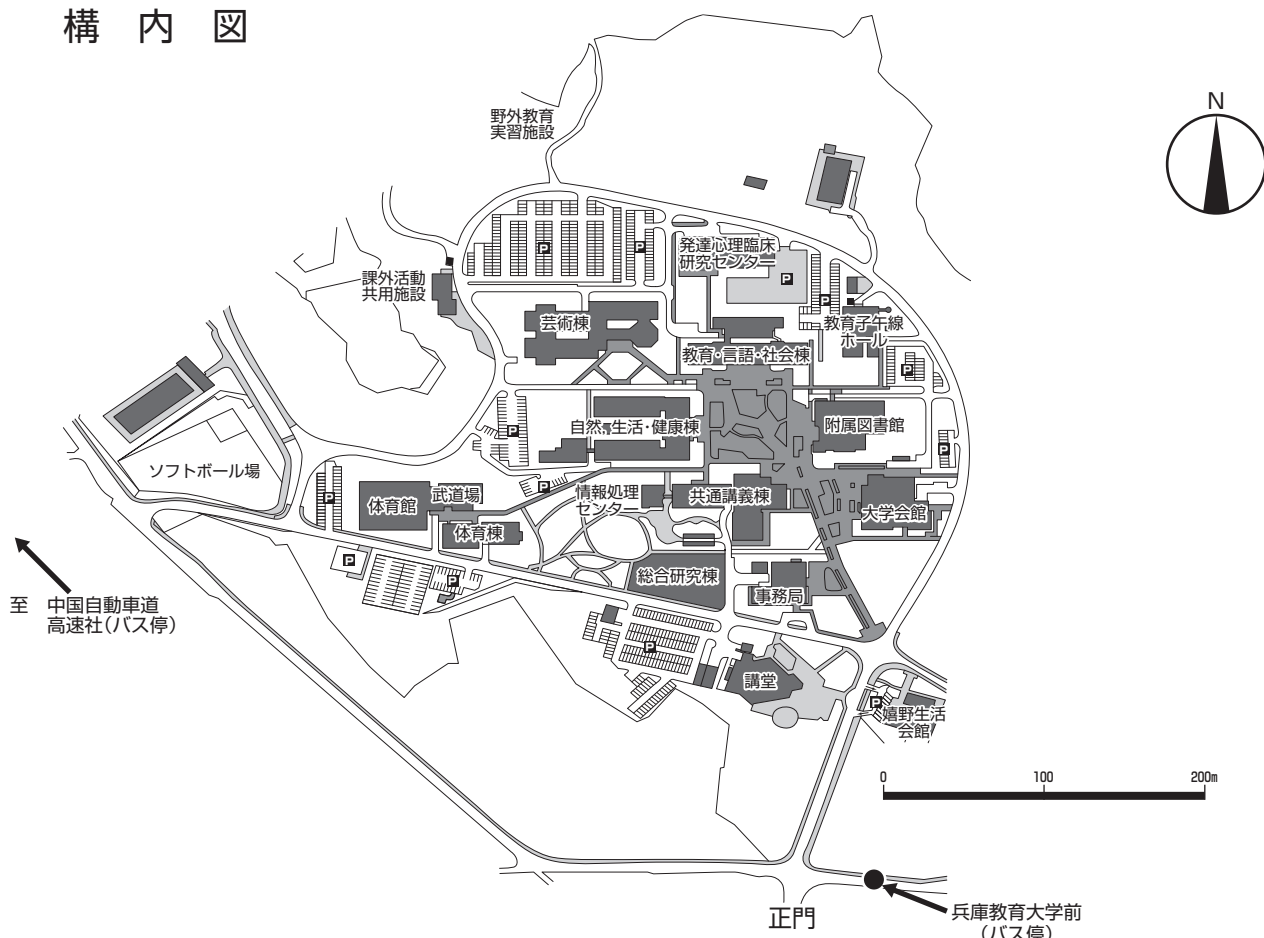


拡大図



(構内図は次ページ)

構内図



2 兵庫教育大学（加東キャンパス^{うれしのだい}嬉野台地区）への交通案内

本学への交通は、以下のような方法があります。

ア 神戸市三宮、明石市、姫路市方面から神姫バス^{しんき}を利用する場合

三ノ宮～西脇線、明石～西脇線(国道175号線経由)及び姫路～社^{やしろ}線の場合は、「社^{やしろ}(車庫前)」で「嬉野台^{うれしのだい}生涯教育センター行き」、「嬉野台生涯教育センター経由三田行き」又は「嬉野台生涯教育センター経由天神行き」に乗りかえ、「兵庫教育大学前」で下車する。

(所要時間は、三ノ宮駅から約1時間40分、明石駅から約1時間40分、姫路駅から約1時間30分)

イ 大阪市、神戸市三宮、津山市方面から中国自動車道の中国ハイウェイバス（JRバス又は神姫バス^{しんき}）を利用する場合

中国ハイウェイバスの「高速社^{こうそくやしろ}」で下車し、兵庫教育大学まで兵教シャトル便（平日のみ運行）による場合は5分、徒歩による場合は約25分。タクシーを利用する場合は配車時間を含め約10分。

(所要時間は、新大阪駅から約1時間10分、三ノ宮駅から約1時間、津山駅から約2時間10分)

ウ JR加古川線を利用する場合

加古川線 社^{やしろ}町駅で下車し、神姫バスの「嬉野台生涯教育センター行き」、「嬉野台生涯教育センター経由三田行き」又は「嬉野台生涯教育センター経由天神行き」に乗りかえ、「兵庫教育大学前」で下車する。

(所要時間は、加古川駅から約1時間10分)

土日は運行していない路線もありますので、詳しくは、神姫バス公式サイト <https://www.shinkibus.co.jp> で確認してください。

試験当日に大学が運行する送迎バス（無料）については、受験票公開時にお知らせします。

〈附録〉

検査内容、採点・評価基準及び合否判定基準

前年度（令和6年度）入学者選抜状況

前年度（令和6年度）の入学試験問題

《前期日程》

・小論文A

・小論文B

一般選抜（前期日程・後期日程） 令和7年度 教員志望理由書

検査内容、採点・評価基準及び合否判定基準

(1) 検査内容、採点・評価基準

〈前期日程〉

検査科目	検査内容、採点・評価基準
小論文 A	教員となるにふさわしい資質と能力をみるため、文章の内容の理解度を評価します。
小論文 B	教員となるにふさわしい資質と能力をみるため、資料、図、表等の内容の理解度を評価します。
面接	面接は、提出された「教員志望理由及び活動報告書」も参照し、次の項目をみるものとします。 教員となるにふさわしい資質・能力のバランスを重視し、主として①～④をみます。 ① 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度 ② 思考力、判断力、表現力 ③ 教員になろうとする強い意志 ④ 知識・技能 (形式：集団面接で複数の教員により行います。)

〈後期日程〉

検査科目	検査内容、採点・評価基準
面接	面接は、提出された「教員志望理由及び活動報告書」も参照し、入学志願者が国語、英語、社会（地理歴史・公民）、数学、理科、音楽、美術又は保健体育から選択した1教科についての口頭試問を含めて、次の項目についてみるものとします。なお、音楽又は美術を選択する者については、実技も含めます。 得意分野の知識や学力を重視しつつ、主として①～④をみます。 ① 知識・技能 ② 思考力、判断力、表現力 ③ 教員になろうとする強い意志 ④ 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度 (形式：個人面接で複数の教員により行います。)

(2) 合否判定基準

〈前期日程〉

選抜者の判定は、原則として大学入学共通テスト及び個別学力検査の成績の合計点が高得点の者から合格者を決定します。

調査書の成績はA、B、C、D、Eの5段階で評価判定します。

ただし、以下のいずれかに該当する場合は、不合格となることがあります。

- ・大学入学共通テストの各科目の得点及び個別学力検査の得点が著しく低い
- ・調査書の評価が著しく低い

〈後期日程〉

選抜者の判定は、原則として大学入学共通テスト及び面接の成績の合計点が高得点の者から合格者を決定します。

調査書の成績はA、B、C、D、Eの5段階で評価判定します。

ただし、以下のいずれかに該当する場合は、不合格となることがあります。

- ・大学入学共通テストの各科目の得点及び面接の得点が著しく低い
- ・調査書の評価が著しく低い

前年度（令和6年度）入学者選抜状況

区 分	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
総合型選抜	20	114	114	20	20
学校推薦型選抜	60	216	201	60	60
一般選抜（前期日程）	70	192	143	80	75
一般選抜（後期日程）	10	172	43	20	17

前年度（令和6年度）の入学試験問題（前期日程）

令和6

小論文 A

〔180点
50分〕

注意事項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見えてはいけません。
- 2 この問題冊子は、白紙を除いて、4ページあります。
試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。
- 3 解答は、〔令6 解答用紙〕に記述しなさい。
- 4 試験終了後、問題冊子は持ち帰りなさい。

問題 次の文章を読んで、後の問い（問1～問3）に答えよ。

思考力・判断力・行動力・表現力といった「新しい学力」が必要であり、求められているのは確かだとしても、それを養成していくにはいくつもの難点がある。

第一に、「^Aまず何よりも、新しい学力を伸ばす指導方法を、教師や指導者がどこまで実践できるのかということである。いくら優れた教育でも、実践できないとすれば絵に描いた餅である。」

新しい学力を伸ばすには、教師の力量が今まで以上に必要である。教育内容がきっちり決まっていて、それを説明し、きちんと記憶させるという教育であるならば、教師の教育方法上の工夫はさほどいらない。つまり、教師自身の教育センスはさほど問われなくて済む。しかし、新しい学力を伸ばす授業となると、教師の側にまず、高度な工夫が求められることになる。

意欲・思考・判断・表現・行動といった諸能力を授業で伸ばす方法を考えるのは、実際には難しい。教師は学習者の意欲や思考レベルがどのようなものであるかをその都度肌で感じ取るとともに、その到達度を客観的に評価する必要がある。一瞬も気を抜かず一人ひとりの状況を把握しながら授業することが、一方向的な授業よりはるかに難しいのは、教えた経験のない方にも想像できるだろう。子どもの学習状況を把握するには、教師の「センス」としか言い様のないものが必要なのである。

センスを身につける、磨くというのは難しい。だが、効果的な教育方法を生徒の状況に応じてその都度組み出し、導入することができなければ、いくらアクティブ・ラーニングを導入したところで、授業は「活性化」しない。一般に、現状でそれを実現できる教育センスのある教師がどれだけいるかといえば、正直なところ疑問が残る。

（中略）

アクティブ・ラーニングを教室の学習の中心的なスタイルとすることは、いかにも理想としてはよいように思う。しかし実際やってみれば、グループ・ディスカッション一つとっても実現は簡単ではなく、さほど効率的ではない、単にだらだらした話し合いが続くことも多い。「調べる学習」といっているが、学習者がぼろぼろしてしまうケースもみられる。そうしたいわば「ふわっ」とした緩め

の授業が一年間行なわれたところで、何が身についたかと聞かれても生徒は明確に答えられないということが起きている。これなら、今までどおり**伝統的な学力**を身につけるほうがまだ結果としては生産的だということにもなりかねない。

(中略)

そもそも、アクティブ・ラーニングを主とした授業を一年間、それも毎週行なうことは簡単ではない。というより実際に成功しているケースの方が少ないと思われる。週にひとコマ程度ならば、ケーススタディを中心としたアクティブ・ラーニングを実践できたとしても、その他の授業をすべて同様にするのは難しい。

これに対し、伝統的な学力のように、しっかりと決まった教科書があり、その内容を習得させる授業なら、一年間の授業の実質は保証されやすい。面目くない授業になる危険もあるが、内容上の水準はキープしやすいということである。まだ、アクティブ・ラーニングの手法にこだわりすぎるとも、別の形で学習者の意欲を育てるような面目い授業をするセンスや力を持っている教師はもちろんでくちいる。その教師たちは、現行の指導要領に従って伝統的な学力を伸ばしつつも、同時に意欲・思考力・判断力等を高める授業を行なっている。

つまり、「新しい学力」を伸ばす授業をするためには、教師の教育センスが不可欠であり、意欲・思考力・判断力等が何より教師自身に求められているのである。それさえあれば必ずしもアクティブ・ラーニングという手法にこだわる必要はない。伝統的な授業スタイルで成果を上げている教師が、無理にアクティブ・ラーニング主体の授業スタイルに変えることで学習効果が下がるとしたら残念なことだ。

教員免許取得に求められる条件が多くなっていることも響いているのか、教師を目指す学生数が減り続けている今、「新しい学力」を伸ばせるセンスある教師を数多く現場に揃えることができるのかどうか。率直に言って不安が残るところである。

(中略)

新しい学力を育成する際の第二の問題点は、先にもられた**評価の問題**である。

「意欲」というものをどのように評価するのか。「情熱があります」「意欲があります」と入試や会社の面接で言う人は多い。し

かし、そのような言葉がはたして、情熱・意欲の証明になるものであろうか。

意欲は内側に秘められていることもある。静かに燃えている形の意欲もある。いかにも活動的で話し合いが巧みであっても、生涯をかけて粘り強く研究を続ける意欲があるとは限らない。(中略)

意欲のみならず、思考力・判断力・表現力・行動力といった諸能力についても、それを評価し、まして点数化するとは、伝統的な学力の場合とは比べものにならないくらい難しい。教師が生徒一人ひとりの能力を記形式で評価することになれば、教師の労力は膨大になる。教師はそれらに多くのエネルギーをとり入れ、生徒の指導に動くエネルギーがむしろ減殺されてしまうだろう。

(齋藤孝『新しい学力』岩波書店、二〇一六、四六―五二頁、による。一部改変。)

問1 筆者は、「新しい学力」を育成する上での難点として、二重線部「^aそもそも何よりも、新しい学力を何故に培養すべきか、教師や指導者がどうも悩んでいるのかどうかわからない」をあげている。筆者がこのような難点をあげる理由について本文の言葉を用いて100字以内で説明せよ。〔60点〕

問2 筆者は、二重線部「^b伝統的な学力」がどのようなものであると考えているか、本文の内容に沿って80字以内で説明せよ。〔75点〕

問3 筆者は、「新しい学力」を育成する際の第二の問題点として、二重線部「^c評価の問題」をあげている。筆者がこのような問題点をあげる理由について本文の言葉を用いて60字以内で説明せよ。〔15点〕

小論文B

180点
50分

注意事項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見えてはいけません。
- 2 この問題冊子は、白紙を除いて、4ページあります。
試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。
- 3 解答は、[令6 解答用紙]に記述しなさい。
- 4 試験終了後、問題冊子は持ち帰りなさい。

問題 次の惑星の表層環境に関する文章を読み、後の問い（問1～問4）に答えよ。

地球は温暖適潤な環境をもった惑星である。生命の存在も、液体の水（海洋）が存在できる環境のおかげである。これに対して、地球の隣の軌道を回っている金星と火星の表層環境は、地球とは対照的である。金星表面は灼熱の世界であり、火星表面は酷寒の世界である。どちらの惑星も、液体の水は存在できない。

しかし、これはあくまでも現在の惑星環境の比較であることに注意したい。太陽系が誕生してから約46億年が経過しているが、過去においてもこれらの惑星環境がずっと変わらなかった、という保証はないからである。

そもそも惑星の表層環境の成立には、いくつかの要素が関係している。1つは太陽からの放射エネルギーである。これは、太陽の明るさ（太陽光度）と太陽からの距離によって決まる。ただし、太陽放射の一部は大気中の雲や地表面で反射されてしまう。したがって、実際に惑星が受け取るエネルギーは、太陽放射を反射する割合（アルベド^{注1}）によって決まる。一方、太陽放射によって暖められた惑星表面からは、その温度に応じた赤外線が放射される。これを惑星放射とよぶ。惑星が受け取る正味の太陽放射と惑星放射は常に釣り合っている。両者が釣り合う温度を、有効放射温度とよぶ。

実際の惑星の地表面温度は、有効放射温度とは異なる。これは、惑星大気の温室効果の影響によるものである。例えば、地球の有効放射温度は255K^{注2}（-18℃）だが、実際の地表面温度は平均で288K（15℃）である。その差の33K（33℃）は大気の温室効果によるものだ。

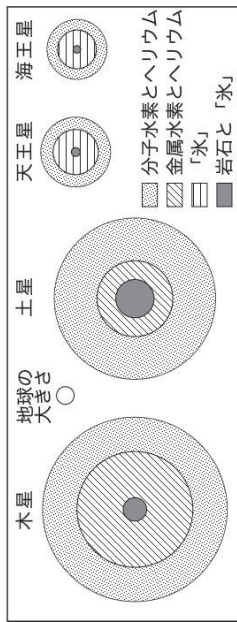
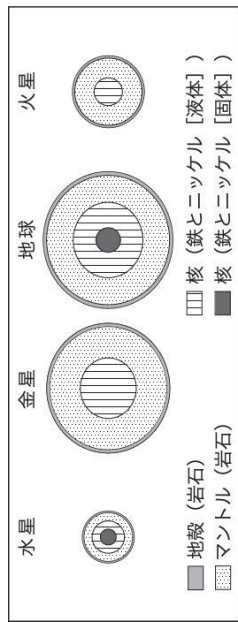
（中略）

以上のことから、惑星の表層環境は、太陽の明るさ、アルベド、温室効果という3つの要素に規定されているといえる。これらはみな、太陽系が誕生した約46億年前から一定であったというわけではない。太陽はその進化とともにだんだん輝きを増していることが知られているし、^a大気の組成も時間とともに変わってきた可能性が示唆されている。これらの要素が変わることで、惑星の表層環境は大きな影響を受けてきた可能性が考えられる。

【出典：田近英一、2008「惑星環境の変動と進化」、宮本英明ほか編『惑星地質学』東京大学出版会、pp. 87-88. を一部改変】

注1：アルベドは0～1で表し、数値が1に近いほど反射率が100%に近い

注2：Kは絶対温度を示し、T(K) = t(℃) + 273 である



「氷」：水、メタン、アンモニアからなる

図1 惑星の内部構造の模式図

表1 地球型惑星の表層環境に関するデータ

	太陽からの 平均距離(※)	平均受 熱量(※)	アルベド	平均の地表 面温度(°C)	主な大気組成	地表面の平均 気圧(atm)
水星	0.39	6.67	0.08	167	-	-
金星	0.72	1.91	0.76	464	CO ₂	90
地球	1	1	0.30	15	N ₂ , O ₂	1
火星	1.52	0.43	0.25	-65	CO ₂	0.006

※地球を1とした時の値

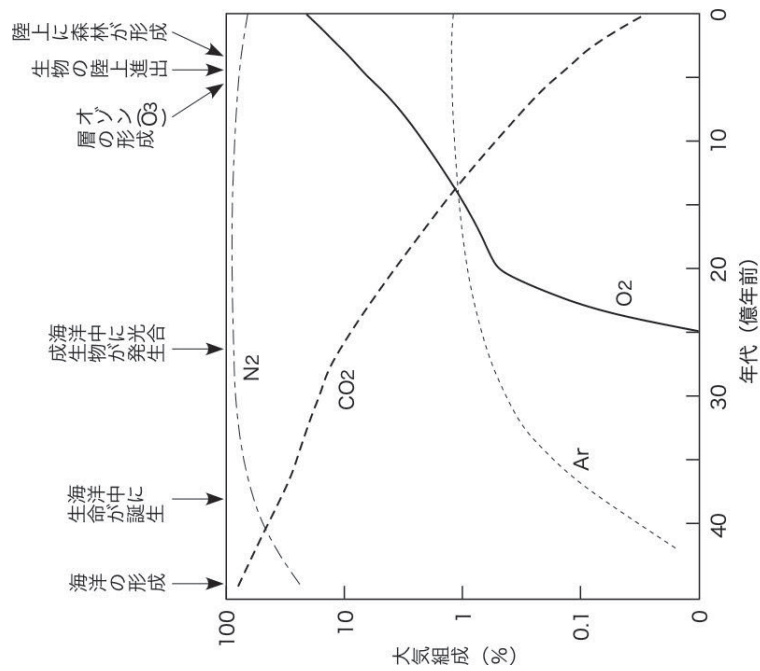


図2 地球の大気組成の変化

問 1 太陽系の惑星のうち、内側の 4 つを地球型惑星、外側の 4 つを木星型惑星と呼ぶ。惑星の内部構造については未解明のことが多いが、**図 1** は内部構造を推定した模式図の 1 つである。**図 1** から読み取れる地球型惑星の内部構造の共通点を 50 字以内で簡潔に述べよ。[30 点]

問 2 金星の平均受熱量は地球の 1.91 倍であるにもかかわらず、その有効放射温度は 227K (−46℃) と地球の 255K (−18℃) より低い。**表 1** のデータを引用して、その原因を 40 字以内で説明せよ。[40 点]

問 3 **表 1** にあるように金星の地表面温度は平均で 737K (464℃) と推定されている。**表 1** のデータを引用して、地球より高い金星の地表面温度の原因を 50 字以内で説明せよ。[40 点]

問 4 **表 1** に示したように金星と火星に対して、現在の地球は大気組成が大きく異なっている。これは、本文中の**下線部 A**にあるように地球の大気組成が変化してきた結果だと考えられる。**図 2** は地球の誕生から現在までの大気組成の変化を推定したものである。まず、CO₂ と O₂ の比率がどのように変化してきたかを簡潔に記し、**図 2** から読み取れる地球上に起きた変化を 190 字以内で説明せよ。[70 点]

出典：問題中の図表は以下の文献に基づき作成した。
Genova, A., et al., 2019, Geodetic Evidence That Mercury Has A Solid Inner Core, *Geophysical Research Letters*, 46, 7, pp. 3625–3633.
宇宙航空研究開発機構, 「金星の概要」, https://www.jaxa.jp/countdown/f17/overview/venus_i.html
2023 年 7 月 25 日アクセス
Yoshizaki, T., McDonough, W. F., 2020, The composition of Mars, *Geochimica et Cosmochimica Acta*, 273, 15, pp.137–162.
佐藤毅彦, 2008 「木星型惑星」, 渡部潤一(ほか)編『太陽系と惑星』日本評論社, pp. 66–67.
井口智長(ほか)著編, 2023 『高等学校地学基礎』数研出版, p. 205.
国立天文台編, 2021 『理科年表 2022』丸善出版.
NASA, Planetary Fact Sheet, <https://nssdc.gsfc.nasa.gov/planetary/factsheet/> 2023 年 10 月 13 日アクセス
天野一男(ほか)編, 2023 『地学基礎』実教出版, p. 120.
松井孝典, 1996 「地球システムの安定性」, 島海光弘(ほか)著『地球システム科学』岩波書店, p. 203.

一般選抜（前期日程・後期日程）

教員志望理由及び活動報告書（1/2ページ）

黒のボールペン（消えないもの）を使用し、自筆で記入してください。※欄は記入しないでください。

ふりがな		受験番号	※
氏 名			
出身 学 校 名	令和 年 月 卒業・卒業見込		

○教員志望理由

あなたが教員をめざす理由やめざす教師像などについて、自分の言葉で400字以内で述べてください。

	5	10	15	20
5				
10				
15				
20				

一般選抜（前期日程・後期日程）

教員志望理由及び活動報告書（2/2ページ）

氏名		受験番号	※
----	--	------	---

○活動報告

高等学校等において、あなたが特に力を入れた活動について、400字程度で述べてください。

	5	10	15	20
5				
	10			
15				
20				

Web サイトによる情報提供

○出願状況

一般選抜（前期日程・後期日程）

掲載内容：募集人員、志願者数、志願倍率

掲載期間：令和7年1月27日（月）～3月31日（月）

○合格者受験番号

一般選抜

前期日程

掲載期間：令和7年3月6日（木）午前10時～3月15日（土）

後期日程

掲載期間：令和7年3月21日（金）午前10時～3月27日（木）

※回線が混みあい、接続に時間がかかることがあります。しばらくしてからアクセスしてください。

（注）本人あてに郵送する合格通知書をもって正式な通知とします。

○過去3年分の入学試験問題

前期日程：小論文A・B（問題・出題の意図）

○欠員補充第2次募集実施の有無

令和7年3月29日（土）までに掲載します。

アドレス <https://www.hyogo-u.ac.jp/admission/education/>



国立大学法人
兵庫教育大学

〒673-1494 兵庫県加東市下久米942-1
TEL 0795-44-2067 (入試課)

兵庫教育大学

<https://www.hyogo-u.ac.jp/>



入試情報サイト

<https://www.hyogo-u.ac.jp/admission/education/>



学校教育学部受験生応援サイト

https://www.hyogo-u.ac.jp/admission/education/jukensei_ouen/

